

植生図をネイチャーポジティブに 持続的に活用するために

2026 土曜日

5月16日

参加
無料

現地参加は
申込不要

会場

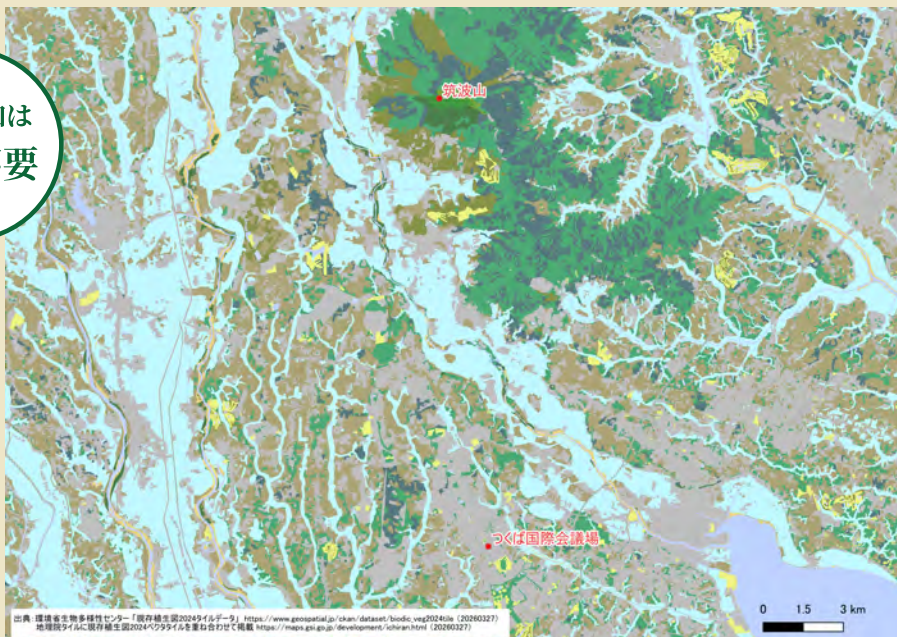
13:30~16:00

つくば国際会議場
大会議室 101



◆オンライン配信予定 (要申込)

(詳細は植生学会ホームページでお知らせします)



会場（つくば国際会議場）から筑波山までの植生図

植生図ってご存じですか？また、見たことはありますか？実は日本は植生図の先進的な国です。そして、植生図の見方を知ると、植生や生態系だけでなく、地形や地質、人の暮らしの歴史と植生との関係も見えてきます。このような植生図の存在や活用性、先端的な作成方法などについて、皆様にご存知いただく機会を提供したいという思いのもと、植生学会三十周年事業として企画するシンポジウムです。

プログラム

趣旨説明

上條隆志

筑波大学 生命環境系 教授

■ 現存植生図 2024 と今後の植生図整備

山下 慎吾

環境省 生物多様性センター

■ 植生図としての JAXA 高解像度土地利用 土地被覆図

奈佐原 顕郎

筑波大学 生命環境系 准教授

■ 野生動物の保全管理に植生図を活用するには

津山 幾太郎

森林総合研究所 北海道支所 主任研究員

■ つくば市における植生図の活用研究事例

向井 智朗

筑波大学 農学学位プログラム

パネルディスカッション

植生図のおもしろさ、衛星画像解析と植生図の融合と活用、植生図の活用など、について議論します。

コメンテーター

設楽 拓人

森林総合研究所 多摩森林科学園 主任研究員

閉会の挨拶

前迫ゆり

植生学会会長

問い合わせ

筑波大学 生命環境系

植生学会企画員 シンポジウム企画者 上條隆志

〒305-8572 つくば市天王台 1-1-1 筑波大学 生命環境系

☎ 029-853-4704 ✉ kamijo.takashi.fw@u.tsukuba.ac.jp

主催

植生学会

The Society of
Vegetation Science

